

2023年8月31日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、「私たちは、食と農を守り、組合員と地域に愛されるJAを目指します」この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

信州諏訪農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

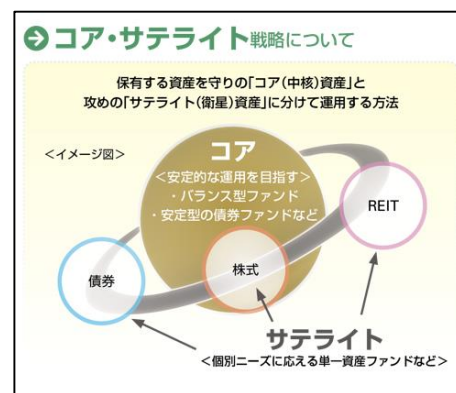
- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2023年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	7 (前年度末：7)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>



商品選定の考え方についてはJAバンクホームページをご確認ください。

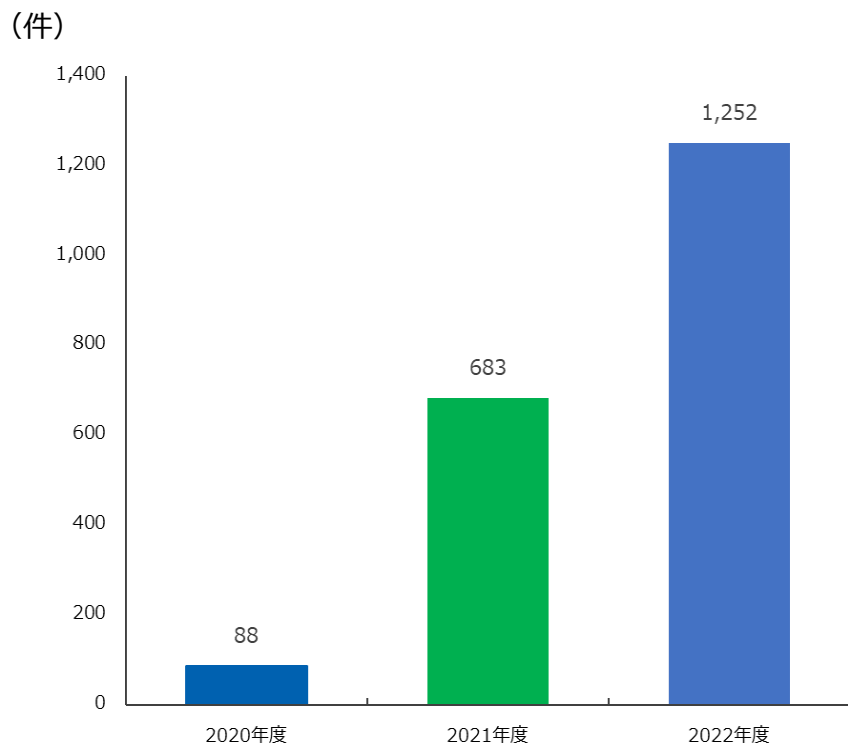
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

I.取組状況

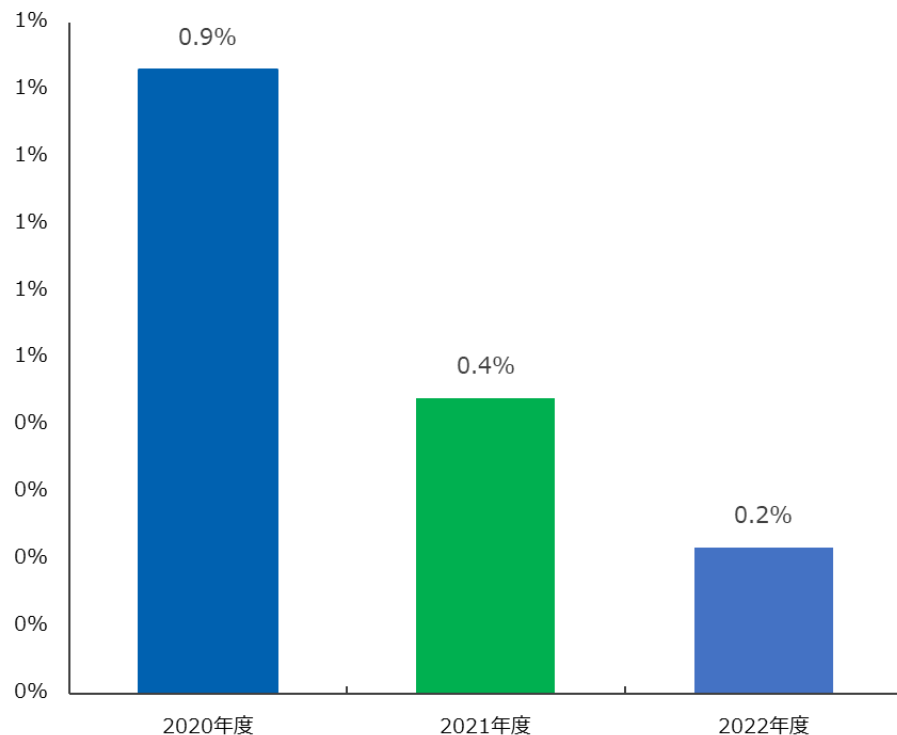
2 お客さま本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまからいただくご意向確認書を用いて、一人一人の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について必要な情報を十分かつ分かりやすくお伝えするための資料として、JAバンク資産運用ガイダンス、JAバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月からは重要情報シートを導入しております。

資産運用ガイダンス

安心でゆとりある将来のために、JAバンクはお客様と一緒に資産形成・資産運用を考えます。ぜひ、ご相談ください。

目次

- P1 私たちのお金をとましく運用
- P3 資産形成や資産運用の必要性
- P5 お金の色分け
- P6 リスク・リターンとの関係
- P7 資産分散
- P8 長期投資
- P9 短期分散
- P10 積立投資と一括投資
- P11 エントリー分散投資
- P12 おつなを税制優遇
- P13 投資信託とは

©ブルくん ©ベアちゃん

JAバンク

JAバンク セレクトファンドマップ

安定型 中期型(安定～中期) 中期型(中間～積極) 積極型

左からリスクの小さい順番に並べています。自分のスタイルに合ったファンドが探せます。

コア・サテライトについて

JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、顧客のニーズに合わせて、JAバンクが独自の基準で長期投資にしたい投資信託を選んでいます。

5つの選定基準

- 1 長期投資 長期投資を前提とした投資信託であること
- 2 手数料 手数料が低減傾向にあること
- 3 運用実績 過去5年間の運用実績が平均を上回ること
- 4 投資性 運用方針が明確に示されており、運用方針に基づいて運用されていること
- 5 運用体制 運用体制が明確に示されており、運用方針に基づいて運用されていること

重要情報シート

ファンド名	リスク	運用方針	運用実績	手数料	投資性	運用体制
日本債券投資信託	低	日本国債を主たる資産とする	過去5年間の運用実績が平均を上回る	低	運用方針が明確に示されている	運用体制が明確に示されている
日本株投資信託	中	日本株を主たる資産とする	過去5年間の運用実績が平均を上回る	低	運用方針が明確に示されている	運用体制が明確に示されている
海外株投資信託	高	海外株を主たる資産とする	過去5年間の運用実績が平均を上回る	低	運用方針が明確に示されている	運用体制が明確に示されている

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- JAバンクでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、金融商品の販売・推奨等において、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等を定め、本方針等に基づき適切に管理しております。

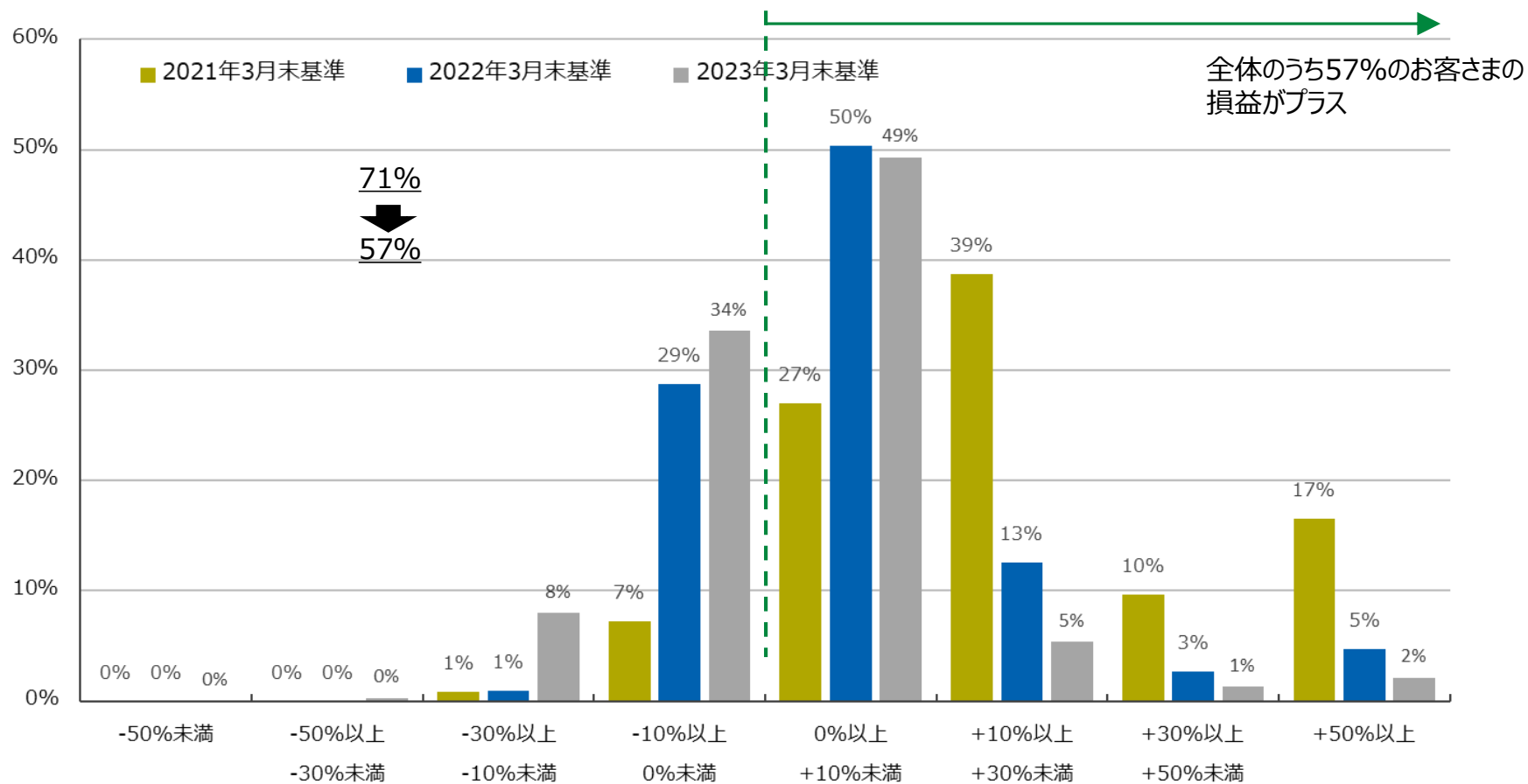
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】【原則7本文および(注)】

- JAバンクでは、お客さまの信頼を獲得し、満足していただける金融商品を提供できるよう、農林中央金庫「資産形成サポートプログラム」の導入及び外部研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するために継続的・定期的な研修を実施するとともに、資格取得の支援等に取り組むことでお客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

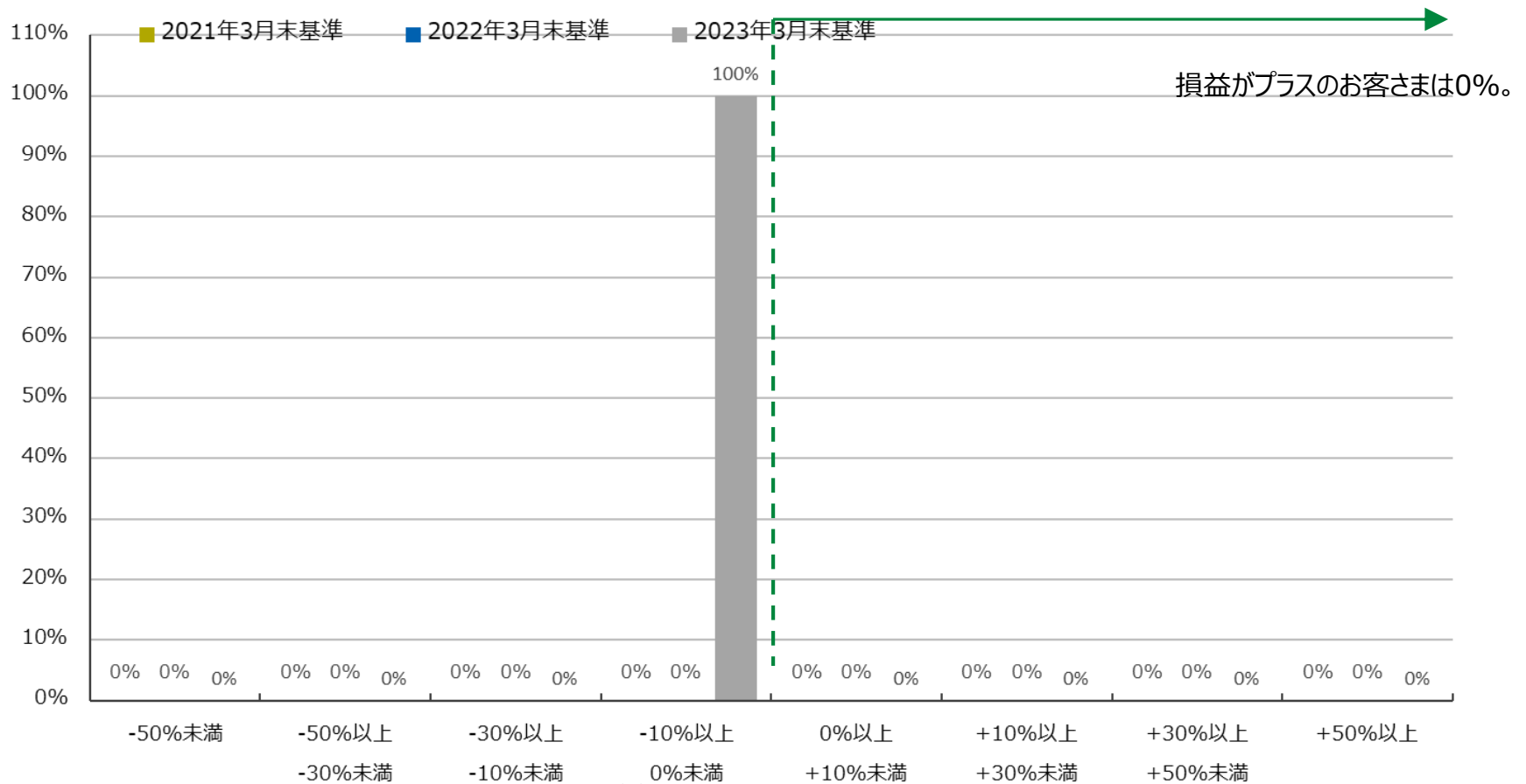
- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2023年3月末時点では全体の57%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」について、2023年3月末時点で運用益のお客さまはおりませんでした。
- 継続的なアフターフォローにより、お客さまの目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。



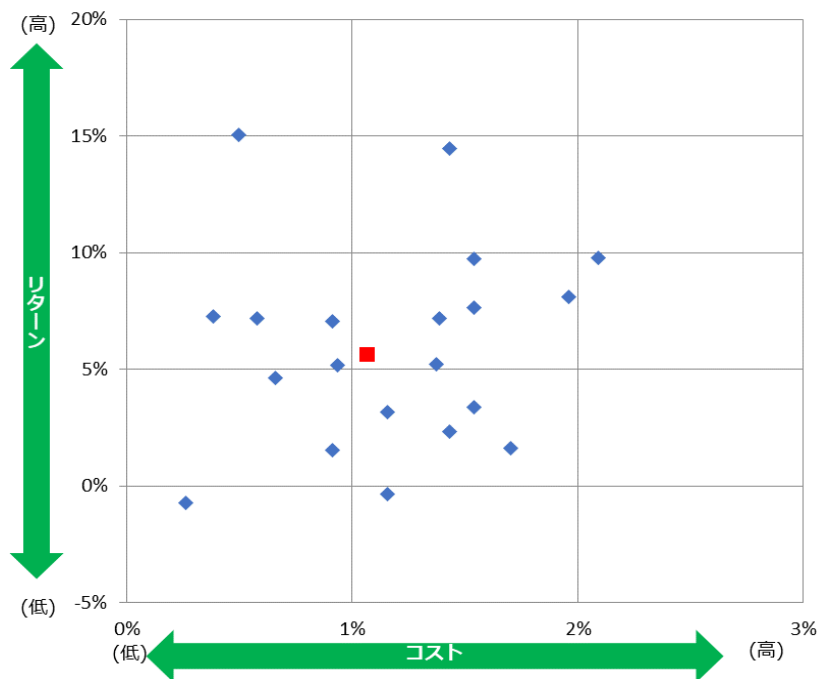
※2022年度取扱開始のため2021・2022年度実績はございません

Ⅱ.比較可能な共通K P I

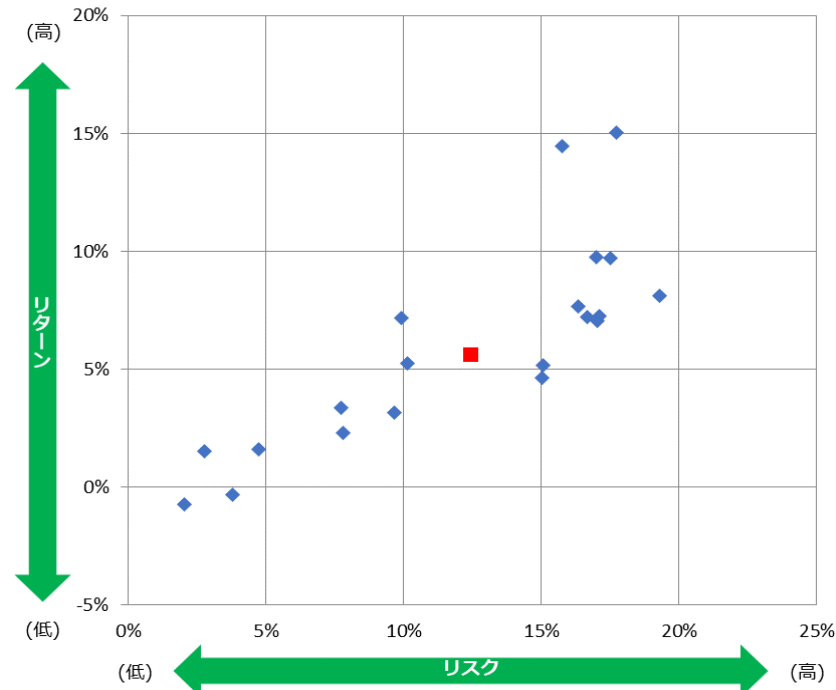
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.07%、平均リスク12.42%に対して、平均リターンは5.62%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



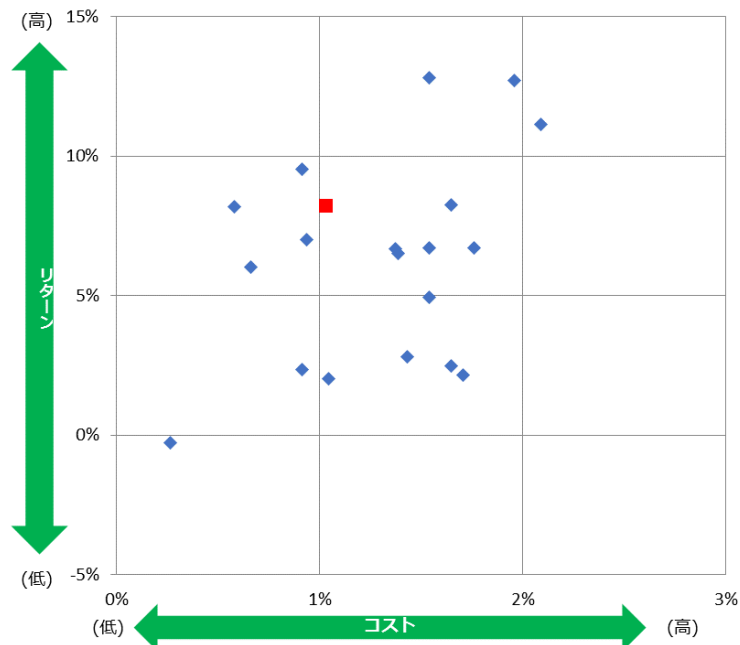
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

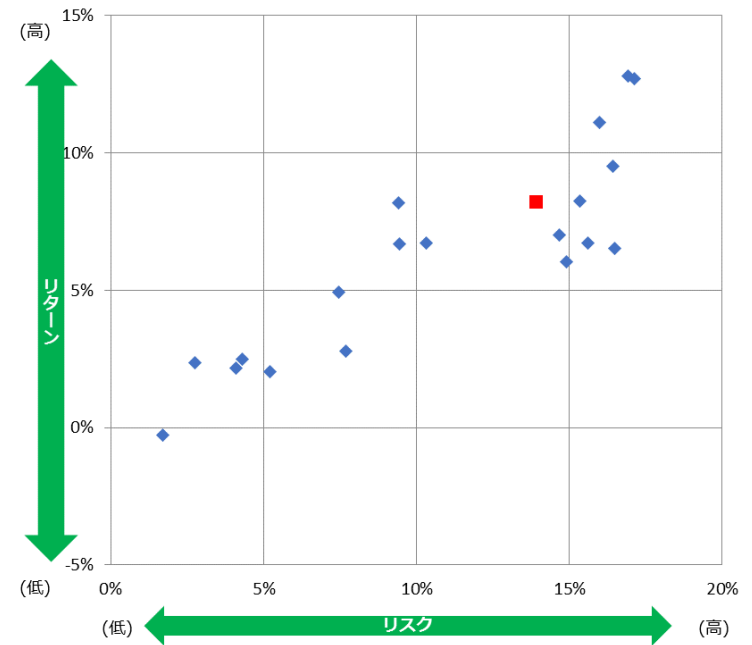
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.03%、平均リスク13.90%に対して、平均リターンは8.20%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



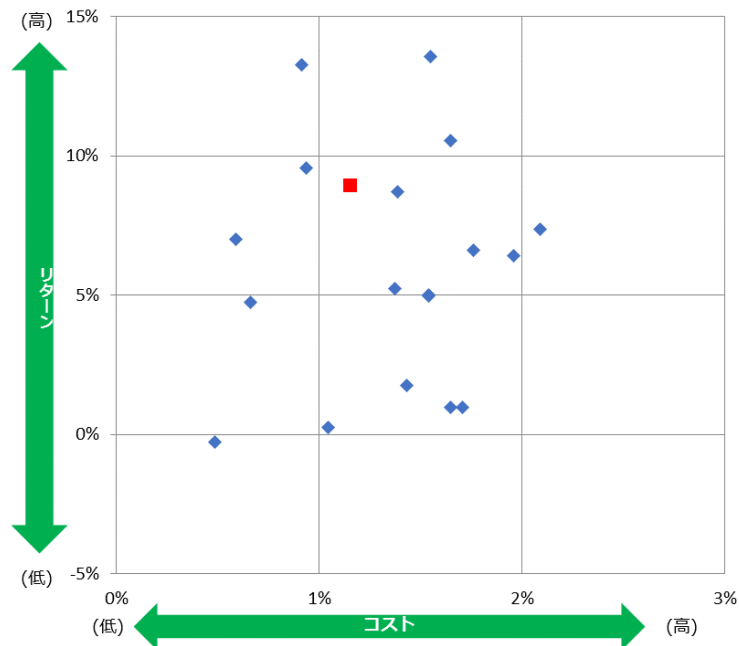
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

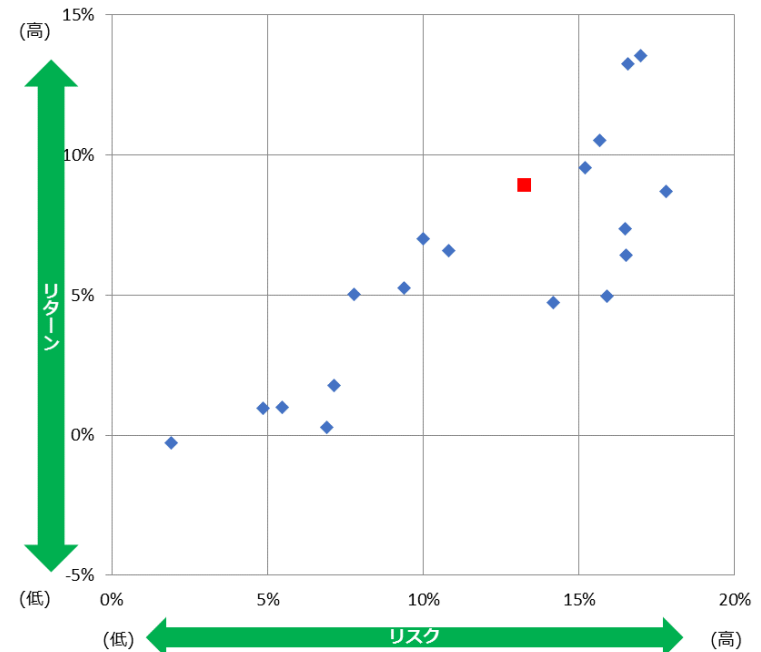
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.15%、平均リスク13.24%に対して、平均リターンは8.92%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
5	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
6	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
7	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
9	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
12	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
13	JATOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
14	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	7.65%	16.33%	1.54%
15	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
16	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
17	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
18	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	1.60%	4.75%	1.71%
19	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
20	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.62%	12.42%	1.07%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
3	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	2.36%	2.76%	0.91%
4	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
5	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
6	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
8	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
9	D I A M世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	6.73%	15.61%	1.54%
10	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.02%	14.90%	0.66%
11	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.13%	15.98%	2.09%
12	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	2.16%	4.12%	1.71%
13	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.25%	15.35%	1.65%
14	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.26%	1.70%	0.26%
15	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.92%	7.45%	1.54%
16	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.52%	16.48%	1.39%
17	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.72%	10.33%	1.76%
18	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.02%	5.21%	1.05%
19	J A海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.49%	4.29%	1.65%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.20%	13.90%	1.03%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.27%	16.56%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.24%	9.39%	1.38%
3	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	1.76%	7.14%	1.43%
4	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.55%	15.21%	0.94%
5	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	6.43%	16.50%	1.96%
6	D I A M世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	4.97%	15.90%	1.54%
7	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.75%	14.19%	0.66%
8	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	0.97%	4.86%	1.71%
9	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	10.54%	15.66%	1.65%
10	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.26%	1.91%	0.48%
11	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.37%	16.49%	2.09%
12	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.01%	10.00%	0.59%
13	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	13.55%	16.99%	1.55%
14	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.02%	7.77%	1.54%
15	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.71%	17.80%	1.39%
16	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.60%	10.82%	1.76%
17	農中U S債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	0.27%	6.90%	1.05%
18	J A海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	0.99%	5.48%	1.65%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.92%	13.24%	1.15%

※ 2021年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は18本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。